

令和 8 年度 通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科		科目		単位数	履修上の留意点	
保健体育		保健 2		1	必修科目	
指導目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
	教科書		副教材等		添削指導	面接指導
	現代高等保健体育改訂版（大修館書店）				3回	1単位時間
	多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無		☐ 実施している ☒ 実施していない	多様なメディアを利用した学習による 減免後の面接指導時間数		該当なし
添削指導（レポート）						
回	学習内容				対応する 面接指導の回	提出期限
1	○生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理する。 ○労働と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理し、課題を発見する。 ○働く人の健康の保持増進について、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に応用する。				1	5月13日
2	○環境と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○食品と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てる。				1	8月8日
3	○様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見する。 ○地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に応用する。 ○ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てる。				1	12月5日
面接指導(スクーリング)						
回	単位時間	学習内容			実施場所	実施日
1		「生涯を通じる健康」「健康を支える環境づくり」について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組ませる。			各学習センター	5 月
多様なメディアを利用した学習						
計画段階では実施予定なし						
試験						
回数	試験範囲				実施場所	実施日
1	レポート1～2				各学習センター	9 月
2	レポート2～3				各学習センター	2 月

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。 所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。
その他
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。